

衛生・公衆衛生学

年次	学期	学則科目責任者
3年次	前学期	那須 郁夫 (公衆予防歯科学)

学習目標 (GIO)	<p>衛生学では、前半で、人々の「健康」についてその基本的な概念を学ぶ。すなわち「健康とは何か」また「不健康とは何か」について学んでもらう。</p> <p>健康を阻害する要因を、まずは宿主要因、病因、環境要因に分けて理解するとともに、実際にはそれらが融合的、複合的に影響し合っており、人々の健康を左右することを深く理解してもらいたい。これは一方で、疾病予防をしようとするときには、いくつもある予防方法について個々の方法を良く理解したうえで、複数の方法を「組み合わせ」て計画、実施することになるのと表裏一体の考え方である。このことをしっかり理解することが、歯科医師として生きていくうえでの基本中の基本である。</p> <p>後半では公衆衛生学を学ぶ。公衆衛生学は、医学の一分野でありながら、国の社会保障制度の中の一つでもある。歯科医師法を紐解くまでもなく、国民の公衆衛生の向上は、われわれ歯科医師の業務の中心でもある。公衆衛生あるいは、地域保健の観点から、人々のライフステージに分かれて講義が進むが、こちらにも、地域の人々の「生涯を通じた」健康増進といった、統合化された健康概念の形成が本講義の目標である。</p>
担当教員	那須 郁夫、後藤田 宏也、有川 量崇、※生田 明敏、※新保 秀樹、※矢野 聡
教科書	シンプル衛生公衆衛生学2014 鈴木庄亮、久道 茂監修、辻 一郎、小山 洋編集 南江堂
参考図書	国民衛生の動向 厚生統計協会 厚生統計協会
実習器材	なし
評価方法 (EV)	おおむね平常試験で評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>毎日、健康に関わるニュースに敏感になってもらいたい。しかも、活字（新聞）で情報を得ることを心がけてもらいたい。</p> <p>講師は、それぞれその分野の第一人者である。興味を持ったことがあったら、それぞれの講師に話しかけてみてもらいたい。きっと面白い話が聞けるであろう。</p> <p>この講義で学んだことを、自分自身の健康の維持、増進に生かしてもらいたい。</p> <p>オフィスアワーは特に設けないが、教授室、研究室を訪ねてもらいたい。NU-MAIL サーバーには、頻繁にアクセスしている。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/04 (金) 2時限 10:40~12:10	衛生・保健・健康の概念	<p>【授業の一般目標】 衛生・保健・健康の概念について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 衛生学・公衆衛生学の概略について説明できる。 2. 衛生・公衆衛生の歴史について説明できる。 3. 社会環境の変化と国民生活について説明できる。 4. 健康の概略について説明できる。 5. 生活習慣と健康について説明できる。 6. 健康保持増進対策について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 衛生学、公衆衛生学について概説できる。 健康の概念を説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 1 健康・疾病・障害の概念 ア 健康の概念</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 健康の保持・増進と予防 ア 健康教育・学習、保健指導、健康相談 イ 健康づくり (栄養、運動、休養)</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 *①第一次、第二次および第三次予防を説明できる。 *②プロフェッショナルケア、セルフケアおよびコミュニティケアを説明できる。 *③プライマリヘルスケアとヘルスプロモーションを説明できる。</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/11 (金) 2時限 10:40~12:10	人口統計・保健統計	<p>【授業の一般目標】 人口統計・保健統計について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 人口静態統計の指標について説明できる。 2. 国勢調査と我が国の人口構造について説明できる。 3. 人口動態統計の指標について説明できる。 4. 出生と死亡の動向について説明できる。 5. 平均寿命、平均余命について説明できる。 6. 社会環境と人口の変動について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 人口静態統計について概説できる。 人口動態統計について概説できる。 社会環境と人口について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 9 人口統計と保健統計 ア 人口統計</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 9 人口統計と保健統計 イ 保健統計</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-4 疫学・保健医療統計 B-4-2) 保健医療統計 *①主な保健医療統計 (人口動態・静態統計、患者調査、医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、歯科疾患実態調査、学校保健統計調査) を説明できる。 *②主な健康指標 (平均寿命、平均余命、新生児・乳幼児死亡率) を説明できる。 *③調査方法と統計的分析法を説明できる。</p>	生田 明敏
2014/04/18 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健 (空気の衛生と大気汚染)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における空気の衛生と大気汚染について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 空気性状と健康について説明できる。 2. 環境保全の理念について説明できる。 3. 大気汚染と対策について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 空気性状が健康に及ぼす影響について概説できる。 環境保全対策について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ウ 環境汚染の発生要因・健康影響</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ア 環境と適応 イ 地球環境の変化・健康影響 エ 公害の健康影響と対策 オ 環境汚染の評価と対策 キ 大気・水と健康</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 *①環境による健康への影響を説明できる。 *②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2014/04/25 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健 (水の衛生と水質汚濁)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における水の衛生と水質汚濁について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 水道水質基準について説明できる。 2. 硬度について説明できる。 3. 水と疾病について説明できる。 4. 水の消毒法について説明できる。</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/25 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健(水の衛生と水質汚濁)	<p>5. 上水道の構成について説明できる。 6. 水質の変換について説明できる。 7. 下水道の浄化と処理について説明できる。 8. 水質汚濁と対策について説明できる。 9. 廃棄物とリサイクルについて説明できる。 10. 産業廃棄物について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 水が健康に及ぼす影響について概説できる。 上・下水道が健康に及ぼす影響について概説できる。 環境保全対策について概説できる。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 イ 地球環境の変化・健康影響</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ウ 環境汚染の発生要因・健康影響 エ 公害の健康影響と対策 オ 環境汚染の評価と対策 キ 大気・水と健康</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 *①環境による健康への影響を説明できる。 *②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2014/05/09 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健(衣食住の衛生・騒音)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における衣食住の衛生・騒音について理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 衣料の衛生と社会性および健康について説明できる。 2. 食中毒と分類について説明できる。 3. 食中毒の動向と対策について説明できる。 4. 食品の安全性について説明できる。 5. 住居の衛生と安全および健康について説明できる。 6. 騒音と健康について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 衣料と健康について概説できる。 食品と健康について概説できる。 住居と健康について概説できる。 騒音と健康について概説できる。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ケ 騒音・振動と対策</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 12 国民栄養と食品保健 オ 食の安全性と機能性 カ 食の機能と口腔保健 13 環境保健 コ 住居と健康</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 *①環境による健康への影響を説明できる。 *②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2014/05/16 (金) 2時限 10:40~12:10	感染症の予防	<p>【授業の一般目標】 感染症の予防について理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 感染症の動向について説明できる。 2. 感染症の成立について説明できる。 3. 感染症の予防対策について説明できる。</p>	有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/16 (金) 2時限 10:40～12:10	感染症の予防	<p>【準備学習項目】 感染症の予防対策を概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 1 感染症対策 イ 感染症対策</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 1 感染症対策 ア 感染症の疫学 ウ 院内感染対策</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。</p>	有川 量崇
2014/05/23 (金) 2時限 10:40～12:10	公衆衛生と地域保健活動 平常試験 1	<p>【授業の一般目標】 公衆衛生と地域保健活動について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 地域社会と地域保健について説明できる。 2. 地域保健の動向について説明できる。 3. 地域社会とコミュニティーオーガニゼーションについて説明できる。 4. ヘルスプロモーションについて説明できる。 5. 地域保健活動の実際について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 公衆衛生について概説できる。 地域保健活動について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 4 地域保健、地域医療 ア 公衆衛生活動、地域保健活動</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ア 健康増進と疾病予防 a 概念 c ヘルスプロモーション、オタワ憲章 d 健康日本21 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 4 地域保健、地域医療 ウ ヘルスプロモーション エ 地域保健活動の進め方</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *④地域医療に求められる役割と機能および体制等、地域医療の在り方を概説できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 *③プライマリヘルスケアとヘルスプロモーションを説明できる。</p>	那須 郁夫
2014/05/30 (金) 2時限 10:40～12:10	母子保健	<p>【授業の一般目標】 母子保健について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 母子保健の意義と対象について説明できる。 2. 母子保健の同行と関連法規について説明できる。 3. 母性と乳幼児の保健活動について説明できる。 4. 女性の疲労と育児支援について説明できる。 5. 母子保健の今後の動向について説明できる。 6. 遺伝性疾患の予防対策について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p>	有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/30 (金) 2時限 10:40~12:10	母子保健	<p>母子保健について概説できる。 母子保健活動について概説できる。 母子保健対策について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 2 母子保健、母子歯科保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ウ 母子保健 b 妊産婦・乳幼児の保健指導 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 2 母子保健、母子歯科保健 イ 母性保健 ウ 小児保健 エ 児童虐待</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-3 予防と健康管理 B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *③ライフステージにおける予防を説明できる。 *④集団レベルの予防と健康管理 (地域歯科保健、学校歯科保健、産業歯科保健)を説明できる。</p>	有川 量崇
2014/06/06 (金) 2時限 10:40~12:10	学校保健	<p>【授業の一般目標】 学校保健について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 学校保健の意義と分野について説明できる。 2. 学校保健活動について概説できる。 3. 食育と学校安全について概説できる。 4. 学校保健活動の組織について説明できる。 5. 保健教育について説明できる。 6. 保健管理について説明できる。 7. 組織活動について説明できる。 8. 学校給食と食育について説明できる。 9. 学校安全について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 学校保健の意義について概説できる。 学校保健活動について概説できる。 食育と学校安全について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 3 学校保健、学校安全、学校歯科保健 イ 学校保健の領域・内容</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 エ 学校保健 a 保健教育・保健管理の概要 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 3 学校保健、学校安全、学校歯科保健 ア 現状、動向 ウ 学校保健関係者 カ 組織活動 キ 学校安全</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-3 予防と健康管理 B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *③ライフステージにおける予防を説明できる。 *④集団レベルの予防と健康管理 (地域歯科保健、学校歯科保健、産業歯科保健)を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10	成人保健 (生活習慣病の予防)	<p>【授業の一般目標】 成人保健 (生活習慣病の予防)について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 成人保健の意義について説明できる。 2. 成人保健の動向について説明できる。</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/13 (金) 2時限 10:40~12:10	成人保健 (生活習慣病の予防)	<p>3. 成人保健の組織・関連法規について説明できる。 4. 成人保健活動について説明できる。 5. 生活習慣病のリスク要因について説明できる。 6. 生活習慣病の管理について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 成人保健の問題点について概説できる。 成人保健の進め方について説明できる。 生活習慣病の予防を概説できる。</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 5 成人保健、成人歯科保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 カ 成人・高齢者保健 a 特定健康診査・特定保健指導 b 健康増進事業、歯周疾患検診 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 5 成人保健、成人歯科保健 イ 特定健康診査、特定保健指導</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *③ライフステージにおける予防を説明できる。</p>	那須 郁夫
2014/06/20 (金) 2時限 10:40~12:10	老人保健、老人福祉、介護保険1	<p>【授業の一般目標】 老人保健、老人福祉および介護保険について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 老人保健、老人福祉、介護保険の意義について説明できる。 2. 老人保健、老人福祉、介護保険の動向について説明できる。 3. 老人保健、老人福祉、介護保険の組織・関連法規について説明できる。 4. 老人保健活動について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 老人保健、老人福祉、介護保険の問題点について概説できる。 老人保健、老人福祉、介護保険の進め方について説明できる。</p> <p>【学習方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 カ 成人・高齢者保健 c 介護予防 (地域支援事業、予防給付) d 福祉、介護保険 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 イ 高齢者の特性 ウ QOL < quality of life >、日常生活動作 < ADL > オ 地域支援事業</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *③介護保険制度を説明できる。 *⑤高齢者のおかれた社会環境を説明できる。</p>	那須 郁夫
2014/06/27 (金) 2時限 10:40~12:10	老人保健、老人福祉、介護保険2	<p>【授業の一般目標】 老人保健、老人福祉および介護保険について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/27 (金) 2時限 10:40~12:10	老人保健、老人福祉、介護保険2	<p>1. 老人保健、老人福祉、介護保険の意義について説明できる。 2. 老人保健、老人福祉、介護保険の動向について説明できる。 3. 老人保健、老人福祉、介護保険の組織・関連法規について説明できる。 4. 老人保健活動について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 老人保健、老人福祉、介護保険の問題点について概説できる。 老人保健、老人福祉、介護保険の進め方について説明できる。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 カ 成人・高齢者保健 c 介護予防（地域支援事業、予防給付） d 福祉、介護保険 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 イ 高齢者の特性 ウ QOL < quality of life >、日常生活動作 < ADL > オ 地域支援事業</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *③介護保険制度を説明できる。 *④社会福祉制度を説明できる。 *⑤高齢者のおかれた社会環境を説明できる。</p>	那須 郁夫
2014/07/04 (金) 2時限 10:40~12:10	産業保健	<p>【授業の一般目標】 産業保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 産業保健の意義と対象を説明できる。 2. 産業保健の動向を説明できる。 3. 産業保健の組織・関連法規を説明できる。 4. 産業保健活動の組織を説明できる。 5. 産業保健管理を説明できる。 6. 職業性疾病対策を説明できる。 7. 健康保持増進対策を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 産業保健について概説できる。 産業保健活動について概説できる。 産業保健活動の進め方について概説できる。</p> <p>【学習方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 4 産業保健、産業歯科保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 オ 産業保健 a 労働者の健康管理、トータルヘルスプロモーションプラン < THP > 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 4 産業保健、産業歯科保健 イ 労働安全衛生管理 ウ 業務上疾病、作業関連疾患 エ 健康診断、事後措置</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *①保健・医療制度を説明できる。【産業保健および医療供給体制を含む。】 B-3 予防と健康管理</p>	新保 秀樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/04 (金) 2時限 10:40~12:10	産業保健	B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *④集団レベルの予防と健康管理(地域歯科保健、学校歯科保健、産業歯科保健)を説明できる。	新保 秀樹
2014/07/11 (金) 2時限 10:40~12:10	社会保障制度	<p>【授業の一般目標】 社会保障制度について理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 社会保障制度を説明できる。 2. 社会保障の動向を説明できる。 3. 医療保障・公衆衛生サービスを説明できる。 4. 所得保障を説明できる。 5. 介護保険制度を説明できる。 6. 社会福祉サービスを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 社会保障について概説できる。 社会保障サービスについて概説できる。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 6 社会保障と医療経済 ア 社会保障制度</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 ウ 保健・医療・福祉・介護の制度 f 保健・医療・福祉・介護の各制度と職種 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 6 社会保障と医療経済 イ 医療保険、介護保険 ウ 医療経済と国民医療費</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *①保健・医療制度を説明できる。【産業保健および医療供給体制を含む。】 *②医療保険制度を説明できる。【医療経済(国民医療費)を含む。】 *③介護保険制度を説明できる。 *④社会福祉制度を説明できる。</p>	矢野 聡
2014/07/18 (金) 2時限 10:40~12:10	食品衛生と国民栄養 平常試験2	<p>【授業の一般目標】 食品衛生と国民栄養について理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 国民栄養の現状について説明できる。 2. 日本人の食事摂取基準について説明できる。 3. 食品の表示について説明できる。 4. 食品の安全性について説明できる。 5. 食品の安全性確保対策について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 国民栄養の現状、食品摂取基準について概説できる。 食品保健について概説できる。</p> <p>【学習方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 12 国民栄養と食品保健 ア 国民栄養の現状</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 12 国民栄養と食品保健 イ 食事摂取基準 ウ 食生活指針 エ 食育基本法 オ 食の安全性と機能性 カ 食の機能と口腔保健</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/09/12 (金) 2時限 10:40~12:10	平常試験3	<p>【授業の一般目標】 衛生学・公衆衛生学の重要性について習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 衛生学・公衆衛生学の重要性について具体的に説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 衛生学・公衆衛生学の重要性について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ア 健康増進と疾病予防 a 概念</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。</p>	那須 郁夫